

買い物ごみを減らそう！

県内では、スーパーを中心に196店舗がレジ袋の無料配布を中止し（平成30年3月末時点）、レジ袋の使用枚数の削減に貢献されています。

皆さんも買い物をするときに、次のことを実践し、ごみの減量につなげましょう。

■マイバッグを持つ

スーパーに比べて、コンビニエンスストア（以下「コンビニ」）は、通勤や通学、帰宅途中などいつでも気軽に利用できることもあり、レジ袋を使う傾向にありますか？

コンビニでの買い物にもマイバッグを携帯し、レジ袋を断ってみましょう。

■ばら売り・量り売りの商品を選ぶ

買い過ぎて使い切れず、処分してしまうことはありませんか？必要な分だけ購入し、使い切ることを心がけましょう。

■商品は並んでいる順番に取る

過度な鮮度志向はありませんか？消費期限は安全に食べられる期間の目安、賞味期限はおいしく食べられる期間の目安です。期限がより長い商品を選んで買うのではなく、すぐに食べるなら期限の短いものから率先して購入しましょう。

■過剰な包装は断る

品物を取り出せば不要となる包装紙や箱、リボンなどに「もったいない」と感じたことはありませんか？ものを贈る気持ちを大切にしながら、場合に応じて、簡易な包装を選ぶことも考えてみましょう。

■詰め替え製品を選ぶ

洗剤やシャンプーなどは、詰め替え製品を選ぶと容器のごみが減らせます。容器の使い捨てが少なくなるようにしましょう。